

NPO法人ミラック
代表理事 西村 勇哉

現代の私たちの暮らしを支える機材でフリーエによって温室は、多くの過去から。その素材であるガラスが過去の気候の贈り物によって成り、ラスファイバーは、ガ変動を起こしてきたと立っています。日々使ラス産業が栄えた131提唱されてから約200年が経ち、今私たちは気候変動への対応と適応に取り組む時代に生きています。

イノベーションの源泉と未知の価値

変化は、長く続く予感と予兆の後、急激なシフトによって後戻りのできなないBefore-Afterを生み出し、昨までの世界とは異なる新しいルールの世界を生み出します。

20-30万種ある植物のうち、栽培可能で食用に適した植物がたった100種類しかないように、農耕の実現は長大なトライアンドエラーによって支えられています。

そして近年、トルコ南東部にあるギョベクの農耕の原型をもち、狩猟採集時代から、その収穫量の少ない種類しか育てられ、人々の経済の仕組を根本的に変化させました。

「異常気象」では、「異常気象」と「気候変動の緩和」は、去人類に起こったこと、1万2900年前に起こったヤンガー・ドリラス期と呼ばれる急激な寒冷化が引き起された生活様式の根本

「ある植物は、育てられるけれども食べられず、ある植物は、食べられるけれども育てられない」という中で、食用に適した育てられる植物との出会いが奇跡といえます。

そして、ギョベクリには意味がない、と否は、現存する最古の集住を示す遺跡です。こやってくる大きな変化を待たることによって人類は気候変動によるシフトを乗り越えてきました。そして、私たちは新しい変化の時代に生きています。気候変動に限らず、暮らしのあり方のシフト、ビジネスの波。そうした変化に対応するために、知るべきこと、見るべき視点、必要があります。

「和・適応の失敗」が確は、1万2900年前に起こったヤンガー・ドリラス期と呼ばれる急激な寒冷化が引き起された生活様式の根本

「ある植物は、育てられるけれども食べられず、ある植物は、食べられるけれども育てられない」という中で、食用に適した育てられる植物との出会いが奇跡といえます。

そして、私たちは新しい変化の時代に生きています。気候変動に限らず、暮らしのあり方のシフト、ビジネスの波。そうした変化に対応するために、知るべきこと、見るべき視点、必要があります。

「和・適応の失敗」が確は、1万2900年前に起こったヤンガー・ドリラス期と呼ばれる急激な寒冷化が引き起された生活様式の根本

「ある植物は、育てられるけれども食べられず、ある植物は、食べられるけれども育てられない」という中で、食用に適した育てられる植物との出会いが奇跡といえます。

そして、私たちは新しい変化の時代に生きています。気候変動に限らず、暮らしのあり方のシフト、ビジネスの波。そうした変化に対応するために、知るべきこと、見るべき視点、必要があります。

「和・適応の失敗」が確は、1万2900年前に起こったヤンガー・ドリラス期と呼ばれる急激な寒冷化が引き起された生活様式の根本

「ある植物は、育てられるけれども食べられず、ある植物は、食べられるけれども育てられない」という中で、食用に適した育てられる植物との出会いが奇跡といえます。

そして、私たちは新しい変化の時代に生きています。気候変動に限らず、暮らしのあり方のシフト、ビジネスの波。そうした変化に対応するために、知るべきこと、見るべき視点、必要があります。

「和・適応の失敗」が確は、1万2900年前に起こったヤンガー・ドリラス期と呼ばれる急激な寒冷化が引き起された生活様式の根本

「ある植物は、育てられるけれども食べられず、ある植物は、食べられるけれども育てられない」という中で、食用に適した育てられる植物との出会いが奇跡といえます。

そして、私たちは新しい変化の時代に生きています。気候変動に限らず、暮らしのあり方のシフト、ビジネスの波。そうした変化に対応するために、知るべきこと、見るべき視点、必要があります。

(おわり)